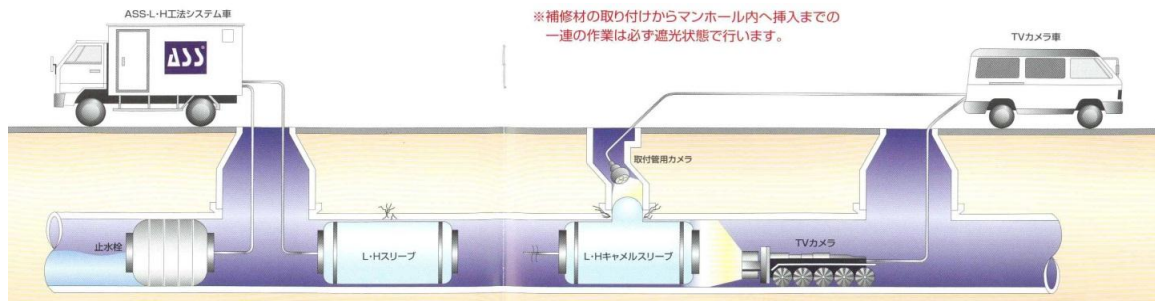


ASS-L・H工法 既設適用管径150~700mm

管内に特殊補修材を加圧密着させ硬化させることにより部分的な修繕を行います

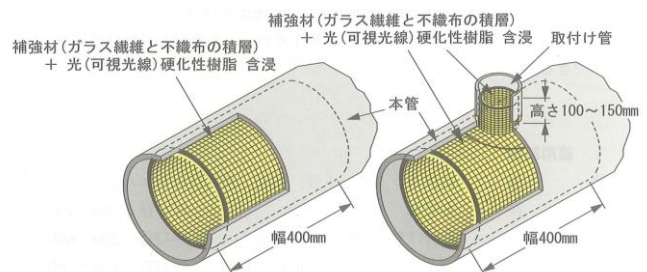


工法の特長

- 補修材は耐酸ガラスを使用し、可視光線硬化剤を配合したビニルエステル樹脂を用いています。可視光線硬化開始剤は波長380~450nm（青紫色可視光線）を受光すると硬化反応を開始します。
 硬化時間：25分間
 硬化時温度：50℃以下
- ◇ 工場含浸による品質の安定
 - ◇ 日進量の増大
 - ◇ 現場含浸不要
 - ◇ 主剤・硬化剤調合不要
 - ◇ 常温で2週間保管可能な補修材
 - ◇ 硬化性良好（25分で硬化）
 - ◇ 硬化時の温度は50℃以下
 - ◇ 軽微な浸入水や滞水中の施工可能

適用範囲

適用管種	ヒューム管・陶管・塩ビ管
適用管径	本管部：150~700mm 取付管一体型 本管部：200~600mm 取付部：150~200mm
補修幅	400mm
施工可能区間	マンホール間120m以内



施工例

施工前



可視光線照射



施工後

